

第204回一関市教育委員会定例会 会議録

1 開催日時

開会 令和2年3月24日（火）午後1時30分

閉会 令和2年3月24日（火）午後2時53分

2 会議の場所

一関保健センター

3 出席者

教育長 小菅正晴

委員 千葉和夫

委員 佐藤一伯

委員 伊藤一志

委員 桂島加奈子

4 会議に出席した関係者及び職員

教育部長	千葉敏紀
一関図書館長	千葉秀一
教育部次長兼学校教育課長	瀧野澤 徹
教育部次長兼文化財課長兼骨寺荘園室長	千葉 浩
一関市博物館次長	千葉 精一
いきがいつくり課長	伊東吉光
教育総務課長	中田善久
教育総務課長補佐兼庶務係長	千葉由紀（記録）

5 議題及び議決事項

議事日程第1 議案第6号 教育機関の長の委嘱に関し議決を求めることについて

議事日程第2 議案第7号 一関市人事評価実施規程の一部を改正する訓令の制定について

6 報告

- (1) 第73回一関市議会定例会（代表・一般質問）の状況について
- (2) 行事報告及び4月行事予定について

7 その他

(1) ICT環境整備について

8 会議の議事

○教育長 只今から第204回一関市教育委員会定例会を行います。

最初に、会議の非公開で発議いたします。

人事に関する案件につきましては、3分の2以上の議決で公開しないこととされております。本日の議事日程第1については人事に関する案件なので非公開とすることを提案いたします。

賛同される方は挙手願います。

それでは、第1号については非公開ということにいたします。

それでは議事に入ります。

議事日程第1、教育機関の長の委嘱に関し議決を求めることについて

議案第6号 教育機関の長の委嘱に関し議決を求めることについて

(非公開)

議案第7号 一関市人事評価実施規程の一部を改正する訓令の制定について

○教育長 議事日程第2、議案第7号、一関市人事評価実施規程の一部を改正する訓令の制定につきまして事務局より提案願います。

○教育部長 それでは4ページ目をお開き願います。

(説明)

○教育長 それでは、只今の説明について何かご質問ありませんか。

○教育長 それではこれにつきまして採決を取りたいと思います。

議事日程第2、議案第7号、一関市人事評価実施規程の一部を改正する訓令の制定について承認なさる方は挙手願います。

ありがとうございます。満場一致で承認ということであります。

以上で議事を終了いたします。

報告(1) 第73回一関市議会定例会(代表・一般質問)の状況について

○教育長 それでは報告(1)、第73回一関市議会定例会の状況について事務局より報告願います。

○**教育部長** 資料N o 1 をご覧願います。

(説明)

○**教育長** 今の定例会の報告につきまして何かご質問ありませんか。

○**千葉委員** コミュニティスクールの導入に関して問題点が3つあると、そして研究を進めたいと回答したとのことでした。どこの部署で研究を進めていくのかということと、教育委員会としてのこのコミュニティスクールに対する本気度、ぜひ推進していきたいというのか、ある程度静観して様子を見ながらというところなのか、その辺について教えてください。

○**教育長** どこの部署でということについては一つは学校教育課、それからまちづくり推進部にいきがづくり課というところがありまして、今日もいきがづくりから課長が来ていますが、そちらが社会教育を担当しています。ですからですコミュニティスクールの学校に係る分ですから学校という部分と社会教育という部分と連携しながら進めていくことになると思います。

それから、本気度ということでしたが、すぐに導入するという予定はありません、事務局としてはですね。ただ全国的にも増えているし、県の教育委員会もそういう方向でかなり動いておりますので、県内でもコミュニティスクールを導入しているのは、5つ位で少し増えてきていますので、市内でもし入れる場合には一斉には難しいだろうと、やはりできるところからある程度入れて様子を見ながら広げていくというやり方は可能かと思われる。ただその場合に今ある教育振興運動という組織がありますのでそこでの調整、それから学校評議員制度との関係、その辺りを整理しながら行う必要がある。

ですから、様子を見ながら徐々にやれるものはやっていこうと思っています。具体についてはまだ明確になっていないところでありまして。またここは皆さんと相談していきたいと思っています。

その他はいかがでしょうか。

それでは以上で市議会定例会の状況報告を終了します。

報告(2) 行事報告及び4月行事予定について

○**教育長** それでは(2)、行事報告及び4月行事予定について、私の方から報告します。

前回は2月28日に定例会を東山小学校で行いました。

ただその辺りからですね、コロナウィルスの感染症が出てきまして、2月の29日の芦東山記念館調査研究講演会が中止になりました。その次の和算に挑戦の表彰式、これも中止になっております。

第49週、3月に入りまして3月6日市立幼稚園長会議、これは行いました。これについて

は今年度の反省等を踏まえた次年度の方針重点について会議の議題としまして、あとは今の状況等についてお話しさせていただきましたが、幼稚園について新規入園園児数の予定は現在、来年度の今度の4月に入園する予定は36人、非常に少ないです。全体です、去年と比べて、全園児数と比較しますと33人減少する予定です。

全部で3歳児4歳児5歳児合わせまして177人の予定です。市立幼稚園、その177人も前年と比較する33人の減少ということで、子供の数の減少プラス保育所、保育園に行くケースが出ていますので、そういうのはダブルで人数の減少につながっていると思っております。今年度、いずみの森幼稚園が民間に移管しましたし、げいび幼稚園につきましてはこども園になりました。既に2つの幼稚園が無くなっておりまして、現在摺沢幼稚園、これも、摺沢保育園と一緒にする予定でございまして、これは年度がなかなか定まらずですね、園舎を建てる予定の場所が県の土地なものですから、その調整が若干滞って進まない状態になっています。いずれこれも園としては一つということになりそうです。

ですから現在8園ですが7まではいく予定となっております。

戻りますが3月8日日曜日、骨寺村荘園遺跡の調査報告会、これも中止になっております。第50週3月9日令和元年度骨寺荘園本部会議、これは市役所内部の会議でありまして、経過報告等を行いながら2年度の調査研究計画を提案したところであります。

なお、今年度発掘作業も続けていたんですが、なかなか骨寺堂跡、それを発掘するまでには至っていないところであります。今年度発掘したところも目立った遺物については見つからないところであります。

10日、学校給食センター運営委員会も中止となっております。ただ、今年度は令和2年度からの公会計化についてはもう既に了解いただいておりますので、この運営委員会は中止になったのですが予定どおり進んでいます。なお、コロナウィルスの関係で学校の給食が3月8日以降中止になっておりますか、その返金については、それぞれ食しなかった部分につきましては既に返金作業を進めているところであります。特別大きな混乱はないところです。

3月18日、新入学児童への色々な寄贈を受けました。

一つは新入学児童への交通安全啓発物品を受けましてこれは交通安全対策協議会からいただいております。もう一つは一関地域の交通安全母の会からもいただいております。

防犯ブザーの受贈というのは東山的那須工業さんから毎年小学1年生にブザーをいただいております、これも今年度いただきました。黄色い帽子の受贈につきましては、一関地域だけではなくありますがイオン一関店始め11の事業所からですね、一関地域の小学校1年生、幼稚園児に黄色の帽子をいただいたところであり、深く感謝したいと思います。

昨日3月23日、市立小中学校教職員辞令交付式を行いました。これも縮小して行いました。

退職者のみの参加でしかも小学校と中学校を分けて行いました。

私から辞令書を交付させていただきまして、一言感謝の言葉を述べさせていただいたところであります。

同じ日、昨日の夜ですが、第5回大東地域中学校再編検討委員会がありました。メンバーではないんですが、私も傍聴させていただいたところです。大東地域の中学校は、大東中学校、大原中学校、興田中学校の三つなんですが、11月から5回ほどにわたって検討を行い出した結論は1校統合の方向で進めていただきたいという方向で行っている状況でございます。予定では来週に委員長副委員長合計4名で教育委員会に来て提言を行っていただくことになっております。4月の教育委員会議で皆様とともにその提言書については紹介しながら今後の方向性については確認していきたいと思っております。

なお、次回の教育委員会議で、その方向性で良いということになりましたら、地域の住民の方々に説明します。それは何カ月かかかると思っております。しかもそのままいくかどうかも分かりませんので、もし1校で了解が得られた場合には、また教育委員会議に持ち帰り、皆さん方に了解をいただくようになります。その後は具体的に組織をつくってですね、最終的には議会の中で承認をいただいでいくことになっていきます。

次に3月24日、本日文化財調査委員会議がありました。いろいろな会議は中止にしていますがこれについては実施させていただきました。市の中で進めているイベントや会議等については、本日からできるだけ従来どおりの形で、色々な部分で感染症について注意を払いながら行うこととなりました。

行事報告については以上です。

行事予定について説明をお願いします。

○教育総務課長（説明）

○教育長 それでは行事報告及び4月行事予定については以上とします。

その他(1) ICT環境整備について

○教育長 では4番に入ります。ICT環境整備につきまして説明をお願いします。

○教育総務課長（説明）

○教育長 ギガスクール構想ということで、昨年12月1日にできた構想であります。

沢山質問があると思いますが、これからも色々説明する場面があると思いが今日の説明で質問があればお願いします。

○佐藤委員 これまでの小中学校に整備されていたのは主にデスクトップパソコンと思いますが、これまでの授業でですね、どういう科目で使用されてきて今後タブレットを導入していくにあたって、恐らく活用の仕方も研究が必要だと思っておりますけれども、これまでの

使い方と今後の方向性について今の段階で考えていることについて教えてください。

○学校教育課長 中学校ではこれまで技術科目の中で使われておりました。また総合的な学習の場、場合によっては外国語の授業でも使っていたところです。

今後については、新学習指導要領によって小学校にプログラム教育というのは行ってきます。たとえば算数であるとかそういった教科にも使われるようになると思います。これらの整備が整いますと、更に色々な教科で使われることが予想されますし、一人学習などにも使える可能性もあると思います。

○教育長 今までは、パソコンはいわゆるコンピュータ室にありました。その場所に子供が移動する。大概の学校に1室、そこに行って、デスクトップなりノートパソコンを使うのがほとんどだったんです。ですから、わざわざそこに行かなくちゃいけないし、行けばそのことしかできなかったのが、これからはタブレットが入ってきますので、それは教室の中において自由に使える、ネットにも繋がる環境になりますので、一つは、ネットに繋げるためには、当然一々線を繋いでいられないので無線LANにシフトしなくちゃいけないので、このLAN整備が一気に夏までに全教室で行う予定であります。

そして更に授業の中でも常に机にタブレットを出しておき、必要な時にタブレットを授業の場面に応用するように使われる見込みです。

ただそうは言っても、現実にはどこで使うのかということが今先生方もまだ勉強中でありますのでその辺も同時にやらないと宝の持ちぐされになる可能性はあると思っております。萩生田文部大臣は今までは学校っていうのは机の上に教科書があってノートがあって筆記用具があるというのが普通でしたが、ここに今度はタブレットが置かれるという、そういうイメージでがらっと変わってきているという話をしておりました。ただ簡単にはいかないと思いますが方向性としてはそういう形です。最近はデジタル教科書がかなり出てきております。紙の教科書以外に画面に映し出してそれを使いながら授業するというのが出てきています。ほとんど今小学校では英語の時間はDVD等を使用して画面を見ながら勉強する。他の教科も段々そういうように変わって、更に先進的なところは1人1台タブレットを持って、家に持って行って、家で勉強してまた学校に来て予習して、それで参加できるようになる。段々には教科書が無くてタブレットだけを学校に持ってくる、そういう時代が来るのではないかという方もいます。

いずれ現場は変わっていきますが、ただそれを使うだけ、しかも使ったことがプラスになるようにするには結構時間がかかると思います。

その他、いかがでしょうか。

○伊藤委員 今のお話を含めてですね、情報モラルにはどのような形でするのでしょうか。例えばですね、子供が学校の授業の中でインターネットで授業に関係のないものを見てし

もう、きちっとした先生が指導しないとアダルト関係もですけども、学校教育の中で子どもの目に触れるっていうことのないような形にしていかないとまずいと思いますし、そういう面の取り組みについて。

○学校教育課長 まずは情報モラルの授業については、これまでどおり技術であるとかそういうところで取り組まれるかと思いますが、市としましてはICT指導員を入れておりますので、その方に何回か要望に答える形で、情報モラルの教室を開いてもらう予定でございます。学校でやってるものとプラスして行いたいと思います。

また、現指導要領でも、例えば国語の授業では二つのものを見比べたりあるいは複数を見比べて正しいのどれかを選択させたいというのが、いわゆる、インターネット上のまずい情報などを自分で選択できるような授業を行うのが今の指導要領ですが、そういった教科でも新学習指導要領が取り入れられるかと思っています。

そのように、日常的な情報モラルにかかわる指導と単発的なものですが情報モラルの教室等を開きながら進めていきたいと考えております。

○教育長 タブレットのセキュリティーについてはどれに繋がるという状態は避けるような形で最初からセットされたものが配られると思いますので、授業やってるのに子供が別のインターネットを見ていたということが起きないようにしっかりやっていきたい。国では全国に1台4万5,000円でタブレットを配ろうとしていますので、このタブレットについて実は市からの持ち出しはゼロなんです。中に入れるソフトについては市町村の持ち出しになると警戒してしまっていて、そういうものすごい事業ですのでセキュリティー部分についてもかなりセーブをかけたものが配られると思います。

その他いかがでしょうか。

○桂島委員 今の話の続きですけど、無線LANの設備は市で整備して、その後のプロバイダに支払うランニングコスト等についても考えられているのでしょうか。整備すれば終わりということにはならないでしょうか。

○教育総務課長 無線LANは整備しまして、あとランニングコストといたしましては、メンテナンス等があるかと思いますが、そちらは市の負担になります。プロバイダ料金につきましては市の回線を使いますので、特にそれは発生しません。

○桂島委員 無線LANのパスワードについても生徒が例えば携帯を持ってきた場合に繋がらないようパスワードの管理は大丈夫でしょうか。Wifiが設定された状態で生徒に配られるのか、生徒がパスワードを入力してWifiに繋げるのではないんですよね。

○教育総務課長 予定の段階でございますが、無線LANの方に設定をいたしまして、どんなものにも繋がるような設定にはしない予定です。個々の端末にもパスワードを設定した上で使用することで考えています。

○教育長 無線LANについては令和2年度に整備を行ってタブレットは多分後半にしか入らない、それが入った辺りで教育委員会としても委員の皆さんと見ていきたい。私自身もイメージ的に浮かばない部分がありますので現場を見て、実際の使われ方を見るのが1番だと思います。

その他について何かあります。

よろしいですか。

○教育長 それでは、以上で第204回一関市教育委員会定例会を終了としたいと思います。
ありがとうございました。